

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

商品名：DHA（ディーエイチエー） w

原材料及び最終製品の分析に関する情報

第1 食品の分析		
(1) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	一般財団法人食品分析開発センターSUNATEC
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(2) 機能性関与成分の定性試験	定性試験の方法	<p>本品の機能性関与成分である EPA と DHA は分子量がそれぞれ 302.5、328.5 の低分子化合物である。</p> <p>機能性表示食品の届出等に関するガイドライン別紙1 機能性関与成分の考え方（例）において、成分が単一の化合物若しくは構造式が近似した5化合物程度の低分子（分子量1,500程度以下）化合物群又は腸内細菌等である場合においては、品質保証にはパターン分析はほとんど不要であり、個別定量で対応が可能である、と例示されている。</p> <p>したがって、本品は上記に該当するため、定性分析によってパターン等、特徴を確認する必要はないと考え、個別定量のみ実施している。</p>
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 □あり	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る）

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

(成分名：)		<input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者		
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料		
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由			
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分			
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び試験機関の種類		
	ガスクロマトグラフ法	以下のいずれかの機関で実施 ① 株式会社ディーエイチシー（届出者） ② 一般財団法人食品分析開発センターSUNATEC（登録検査機関） ③ 日本水産株式会社（利害関係者）		
	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び試験機関の種類		
(5) 届出後における分析の実施に関する資料（原料の基原の確認方法及び製品の崩壊性試験等を実施する必要がある場合、その方法及び頻度） <input checked="" type="checkbox"/> あり	確認する項目（基原等）及び試験方法	試験機関の名称及び種類	確認の頻度	その他
	崩壊性試験（日本薬局方崩壊試験法準拠）	・(株)ディーエイチシー（届出者）及び ・アリメント工業(株)（利害関係者）	バルクロット毎に届出者及び製造者の双方で実施	
	微生物試験（一般生菌・大腸菌群）（衛生試験法準	・(株)ディーエイチシー（届出者）及び	バルクロット毎に届出者及び製造者の双方で	

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

	扱)	・アリメン ト工業(株) (利害関係 者)	実施	
(6) その他特記すべき事項				

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。